令和元年度農業経営相談所専門家申請書（No.2）

＜課題対応作文＞

※　経営相談所に、下記の相談がありました。

相談者の農業経営の安定につなげるために、あなたの専門の立場から、どのような助言・指導ができるかを具体的に記載してください（様式自由、1,500字程度）。

**Ａ氏からの相談内容**

数年前から試行的に実施しているブルーベリーの観光農園を本格的に始めたい。農業経営の安定につなげるため、あなたはA氏の取り組みをどう評価し、どのような支援を行おうと考えるか、1,500字程度にまとめてください。

【相談者の基本情報】

●現在3８才、会社員を退職後、家業を継いで就農した。

　就農後１０年以上経過し、親からも農業経営の多くを任されるようになった。

●栽培品目：施設なす（半促成）40a

施設きゅうり（抑制）40a

ブルーベリー　　　20a　計100a

●現在の出荷先：なす、きゅうりはJA、ブルーベリーは直売

　　　　　　　　ブルーベリーは加工品（ジャムなど）も作っている

●労働力：本人、妻、両親　※繁忙期には雇用あり

※妻：加工品開発に熱心

子どもが小さいため、作業時間が限られる

　●その他

・なす、きゅうりで売上げの大半を稼いでおり、経営は安定している

・両親が70歳近くになり、将来雇用（常雇い）が必要になる

・ブルーベリーはあまり儲かっていないが、やめるつもりはない

・父はJA出荷だけでやってきたが、本人は農園のブランディングも必要で新たな販路も必要と考えている。

注）相談者の目標は「農業経営の安定につなげる」ことです。

　　目標達成のために効果的であれば、他の加工品開発や、加工品製造以外の方法を示していただいても構いません。